



# ざい踊保存会

## ～次世代を担う保存会員の声～

おかあさんのおすすめではじめました。れんしゅうはむずかしかったけどはっぴょうは楽しかったです。友だちがふえてよかったです。

小学生Kさん（1年目）

きものもきれいなからとくべつなきぶんになれます。

小学生Uさん（1年目）

たくさんの方がいて楽しいです。曲が何曲もあるのでおぼえるのが大変だけれど、おどりは繰り返しののでむずかしくありません。楽しいのでみなさんにもぜひ踊ってみてほしいです

小学生Fさん（1年目）

発表が終わった後のスッキリ感は半端ないです！一番心に残っているのは「ざい」を作った時です。自分で選んだ竹と、自分で色をつけた紙ふさで作ってすごく嬉しかったです。

小学生Hさん（3年目）

一番楽しかった発表の場はモリコロパークです。あさびーと「あさびー音頭」を一緒に踊ったことが楽しかったです。

小学生Tさん（6年目）

発表の時は今でも緊張するけど、やっているときは「楽しいな♪」と思いながらやって、終わった時は「やりきった!!」と思える達成感が好きです。

小学生Yさん（6年目）

発表会では黄八丈と浴衣を着れてうれしかったです。あさびー音頭ができてみんなで楽しく踊れるようになりました。

小学生Nさん（7年目）

尾張旭市の昔から受け継がれている文化であるざい踊りにふれることができ、歴史が知れて、自分自身が文化を伝える後継者になれることがよかったです。

Aさん（7年目）

盆踊りや市民祭などで踊りを披露しています。ざい踊りを通じて地域の文化や歴史を知ることができたり学年の違う子と友達になれたり行事に参加することができて楽しかったです。

Yさん（9年目）

古くから人から人へ伝えられてきた大切なもので今後も伝えられていくのですが私もその伝えていく一人なのだと知った時は少し誇らしく思えたので続けていてよかったです。

Sさん（12年目）

保育園の年中の頃、近所のお祭りで着物姿で踊っているのを見て、とてもかわいいのでやってみたく思いました。私も文化を伝える一人だと知った時は少し誇らしく思えました。

Sさん（12年目）

無形民俗文化財は年齢層が広いので様々な方と交流することができます。小さい頃は年配の方やお姉さん方に可愛がってもらえました。和装に興味を持つきっかけになったと思います。

Kさん（16年目）